

超短波

の開花は珍しく、今夏の猛暑が影響したとみられるという。

8月下旬から薄紫色の花が次々に開き、幹にはつぼみも。

同社会長の副島康正さん(84)が30年ほど

九州では珍しい前から育てているが、花が咲いたのは初めてという。

が、福岡県那珂川町片縄東1丁目の環境に優しいバイオマス発電研究の一環で、サツマ

建築部品会社の軒先で咲いた写真。福岡市植物園にイモを栽培するようになった副島さん。「花は地球によると、園芸用のサツマイモはもともと熱帯の植物。温暖化が進む証拠なのかも。研究も早く花開かせた沖縄県周辺を除くと国内でい」